

三総第365号の2
令和6年1月4日

兵庫県福祉4団体
代表者 柳田 洋 様

三田市長 田村 克世



障害・高齢福祉サービス等報酬の改善にむけて、国宛意見書の
提出を求める要請書について（回答）

厳冬の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は、市政の推進に格別のご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、令和5年11月30日付け（令和5年12月5日受付）で提出のありましたみだしの件につきまして、下記のとおり回答いたします。

記

2024年度の障害・高齢福祉サービス等報酬改定において、事業所が安定した運営と職員の労働環境の改善ができるよう国宛に意見書を提出していただくよう要請します。
（障害福祉課、介護保険課、いきいき高齢者支援課 回答）

三田市におきましても障害及び高齢者福祉サービス事業の人材不足は、重要な課題であると認識しているところです。現在策定中の第6次三田市障害者福祉基本計画において、基本目標に「生活支援の充実」を掲げ、「福祉サービスの充実」を重点施策として位置づけ、サービス事業の人材育成・確保に取り組むこととしています。同じく現在策定中の第9期三田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画においても基本目標に「住み慣れた地域で安心して生活できるまちづくり」を掲げ、「介護サービスを充実」を重点施策として位置づけ、介護サービスの整備、サービスの質の確保・向上、介護人材の確保・育成に取り組むこととしております。

また、物価や光熱水費の高騰による支出の増加に対しては、今年の夏に事業者応援給付金として、障害福祉及び高齢者福祉サービス事業者への助成をしてまいりました。今後も国の交付金等を有効に活用し、事業者への支援を積極的に行ってまいります。

なお、2024年度の報酬改定に関しては、現在、厚生労働省の障害福祉サービス等報酬改定検討チーム及び介護給付費分科会において、制度の安定性や持続可能性とともに、報酬額の設定、職員配置基準や処遇改善等についても検討が行われていると承知しております。

したがいまして三田市として国への意見書を提出する予定はございませんので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

<問い合わせ>

経営管理部行政管理室総務課（TEL 079-559-5035）

※回答させていただいた内容に質問等がございましたらご連絡ください。

なお、本件は、担当する課が複数となっており、即答が出来ない場合もございますが、その際は、担当する課から別途ご連絡させていただき回答いたします。